KSRP 北九州学術研究都市
Kitakyushu Science and Research Park

北九州学術研究都市
大学研究シーズ集

(公財) 北九州産業学術推進機構
Kitakyushu Foundation for the Advancement of Industry, Science and Technology
FAIS

刺激の持つ意味や身体動作がベクションに及ぼす影響

身体運動錯覚を研ぎ澄まして自由な感覚世界を実現する！

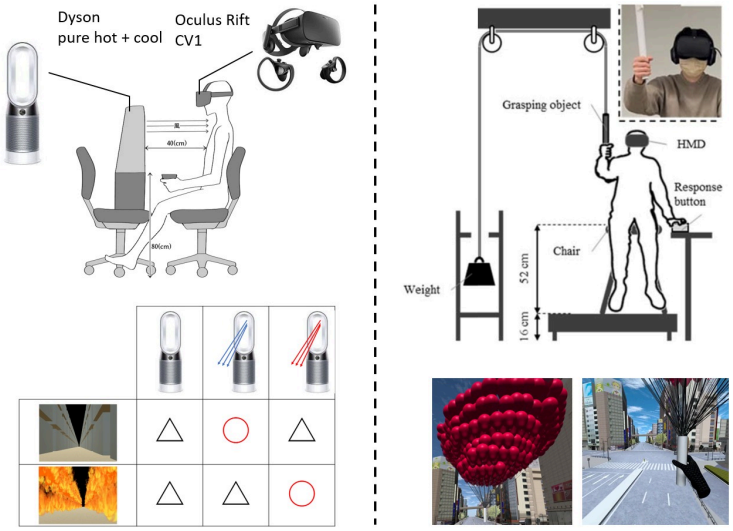
研究課題

【課題橋渡しガイド】
■人間にやさしい作業支援デバイス ■VR/ARによるリアルタイム制御 ■健康・運動支援のIoT活用
■実験計画・試作・評価

広い視野に呈示される運動パターンを観察していると、自己の身体運動を錯覚する。これをベクションと呼ぶ。ベクションは、娯楽、教育、観光など、様々な場面で利用可能である。視覚とそれ以外の感覚刺激をどのように組み合わせるかが注目されている。

私の研究

【研究キーワード】
■自己運動知覚 ■文脈 ■多感覚統合 ■心理物理実験

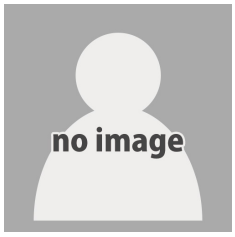


【とっておきの一枚！】
研究①と研究②の概略図

【技術コンセプト】
視覚とそれ以外の感覚の一致度合いを操作する。心理物理実験手法を用いて、ベクションの強さを測定する。

【研究内容】
研究①：　ベクションを誘導するオプティカルフローと涼風を同時に呈示するとベクションが促進されるが、温風ではベクションは促進されない。では、風の温度と刺激の意味が整合する場合にはどうなるだろうか？（Yahata, Takeya, Seno, & Tamada, 2021）
研究②：　たくさんのヘリウムガスの入った風船が掴めば空を飛べるのではないか、そんな妄想をしたことはないだろうか？視覚刺激でそのような状況を作っても何か足りない、では、何を加えるべきだろうか？（玉田・白石・稲冨，2022）

研究者



【プロフィール】
北九州市立大学国際環境工学部・大学院国際環境工学研究科
情報システム工学科（生体医用工学・人間情報処理）
玉田　靖明（タマダ　ヤスアキ）